

令和7年度使用中学校用教科用図書採択結果

羽生市教育委員会

種目名	選定結果	選定の主な理由
国語	光村図書出版	<ul style="list-style-type: none"> 各教材に学習の流れと身に付ける資質・能力を「学びへの扉」「学びのカギ」で示し、学習を焦点化することで、習得した力を活用して課題解決能力を伸ばせるように工夫されている。 文法や言葉の学習では、生徒の日常の言語生活から題材を取り上げており、必然性をもって学べるように工夫されている。
書写	光村図書出版	<ul style="list-style-type: none"> 「学びのカギ」で学習のポイントが示され、書くときのポイントは「行書スイッチ」で示され、重要なポイントが一目でわかるように工夫されている。 各学年、日常に役立つ書式として、「生活に広げよう」という項目で、手紙の書き方や時候の挨拶、一字あける等の手紙等を書く際の細やかなアドバイスがされており、身近な生活に生かしやすい資料が掲載されている。
社会 (地理的分野)	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> 世界の諸地域を学ぶ際に地域の様子を想像するための写真「世界の窓」が新設され、生徒の知識定着のための視覚的な工夫がされている。 「地理を学ぶ5つのミカタ」によって、地理を学ぶ視点がわかりやすく示され、「見方・考え方」を働かせながら自らの考えをまとめられるように工夫されている。
社会 (歴史的分野)	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> 各時代の学習を振り返るまとめにおいて、思考ツールを用いて思考を可視化しまとめることで、時代を大観し表現力を養うことができるように工夫されている。 章全体を貫く「探究課題」を解決するために、節の問い「探究のステップ」を設けることで課題解決的な学習に取り組む工夫がされている。
社会 (公民的分野)	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> 「みんなでチャレンジ」では、対話的な活動を通して多様な意見に触れながら学習を深めることで、現代社会の諸課題を多面的・多角的に考察し、それらを基に議論する力を養うことができるように工夫されている。 各章の導入で「小学校で習ったことば」が掲載されており、小学校の社会科をはじめ、地理、歴史の学習の成果を生かしながら、学習課題に取り組めるよう工夫されている。
地図	帝国書院	<ul style="list-style-type: none"> 社会科3分野のほか、総合的な学習の時間等にも活用できる自然、災害、産業、歴史等の様々な情報が地図上に掲載され、空間認識をともなった幅広い知識や教養が身に付けられるように工夫されている。 「地図で発見！」では、日本や世界の諸課題について地理的な見方・考え方を働かせる問いを通して、思考力を養うことができるように工夫されている。
数学	新興出版社啓林館	<ul style="list-style-type: none"> 章末問題として「学びをたしかめよう」と「学びを身につけよう」が用意されており、習熟度に合わせて学習に向き合うことができるように工夫されている。 「学習のとびら」や「数学ライブラリー」には、数学が関係している身のまわりの題材をできるだけ取り上げられるようにし、楽しく取り組みながら数学を学ぶ意義や有用性を感じられるようにしている。
理科	新興出版社啓林館	<ul style="list-style-type: none"> 「探Q実験」では、仮説や計画などを生徒自身が考える実験を設けている。「探Qシート」では、自分の考えを自由に書き込むことで対話が生まれ、自分自身の考えの変化が見とれるように工夫されている。 「算数・数学との関連」や「発展」では他教科や上級学年で学習する内容とのつながりが示されている。
音楽 (一般)	教育芸術社	<ul style="list-style-type: none"> 音楽科で学習する内容を「学びの地図」で示し、身に付けたい資質・能力と教材の関係性がわかるよう工夫されている。 「学びのコンパス」では、学びの手立てを示すことにより、見通しをもって学習に取り組むことができ、生徒同士の対話を促すことで、自己の考えを広げたり深めたりするよう工夫されている。
音楽 (器楽合奏)	教育芸術社	<ul style="list-style-type: none"> 各楽器の基本的な奏法が身に付けられるように、写真とともに学びのポイントが明記され、親しみのある曲を演奏できるように工夫されている。 和楽器において、五線譜と和楽器固有の記譜法を掲載し、様々な指導実態に適應できるよう工夫されている。
美術	開隆堂出版	<ul style="list-style-type: none"> 各題材に二次元コードが付いており、動画コンテンツを見ることが出来る。授業の導入や鑑賞活動、ワークシートなどの資料が見られることで生徒が積極的に活動に取り組みやすくなる工夫がされている。 巻頭には見開きが掲載され、巻末にはその学年に必要な知識や技能を掲載し、美術史の学習や鑑賞にも対応し、幅広く学習できるよう工夫がされている。
保健体育	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> 「見つける」では、自分の内面を見つめる活動、データを読み取る活動、生徒の思い込みに揺さぶりをかける活動、自分の経験を基に自由に考える活動など多様な活動を通して学習課題に迫っている。 多様な視点から物事をとらえられるよう、学習内容と関連が深い話題「読み物」が掲載され、理解を深められるよう工夫されている。
技術・家庭 (技術分野)	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> 技能習得に関わる部分では「注意」「チェック」「ポイント」が示され、分かりやすく技能を習得しやすいように工夫されている。 各編の最終章で、これからの社会の発展技術を通して、技術の最適化やこれからの技術について考えられるように工夫されている。
技術・家庭 (家庭分野)	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> 実習や生活の中で必要な基礎技能をまとめた「いつも確かめよう」は、写真、イラスト、QRコンテンツが充実しており、基礎技能を定着させる工夫がされている。 「目標」「レッツスタート」「学習課題」「本文、図版」「活動」「まとめの活動」の流れに沿って学習を進めることで、知識・技能が習得できるよう工夫されている。
英語	光村図書出版	<ul style="list-style-type: none"> 各学年で「聞く」「読む」「書く」「話す」ことに関する目標が明確に定められているため、3年間を通して見通しを立てながら学習に取り組めるように工夫されている。 各UnitにGoalが示されている。ゴールの設定は単元の目標に応じて、聞く、話す、書くなど多岐に渡っており、4技能を統合した活動ができるよう工夫されている。
道徳	日本文教出版	<ul style="list-style-type: none"> 3年間を通し、「いじめと向き合う」、「よりよい社会を考える」を命題に各学年で複数の教材でユニットを組み、一定時期に集中して行えるように配置し、多面的・多角的に考えを深めやすいように工夫されている。 道徳ノートに自由記述欄が設けられており、授業内での議論から得た気付きや広げた学びを、必要な機会に記入できるように工夫されている。